


いくすけ

平成相聞歌

まみ



極上の大人の遊び相聞歌


三十一文字（みそひともじ）で犯し犯され

（まみ）

君と交わす三十一文字の快樂や

ベッドの中ではいかばかりならん

（いくすけ）




逢いたくて二人の秘密の場所に来る禁断の扉はもう開けるだけ

(まみ)

艶やかな香りに誘われたどり着きし禁断の扉の鍵のありかは何処

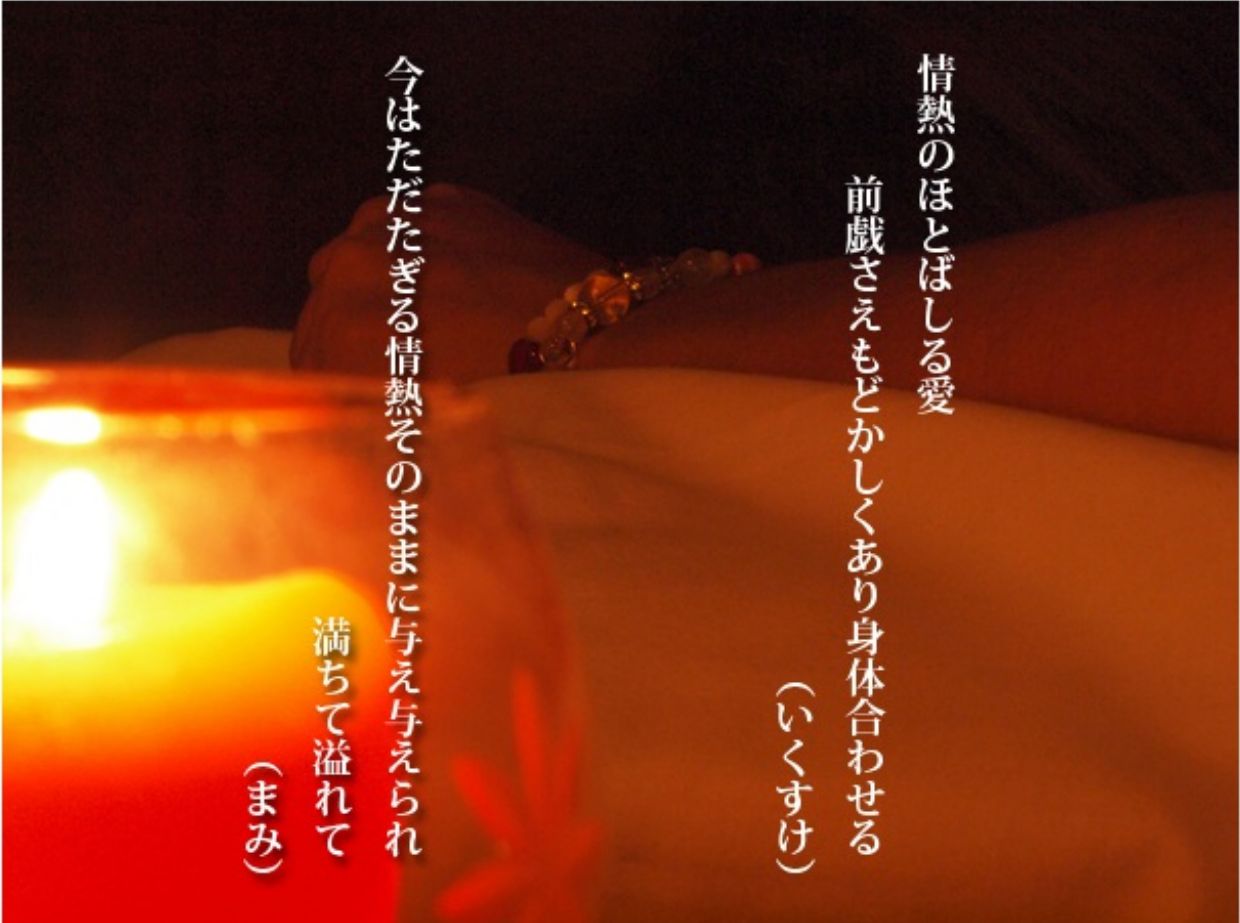
(いくすけ)



君の手が導く場所へと逆らわず
滴る蜜に舌を這わせて
(いくすけ)

這う舌に委ねる花びら切なくて
なお滴りて痙攣起こす

(まみ)



情熱のほとぼしる愛


前戯さえもどかしくあり身体合わせる

(いくすけ)

今はただたぎる情熱そのままに与え与えられ

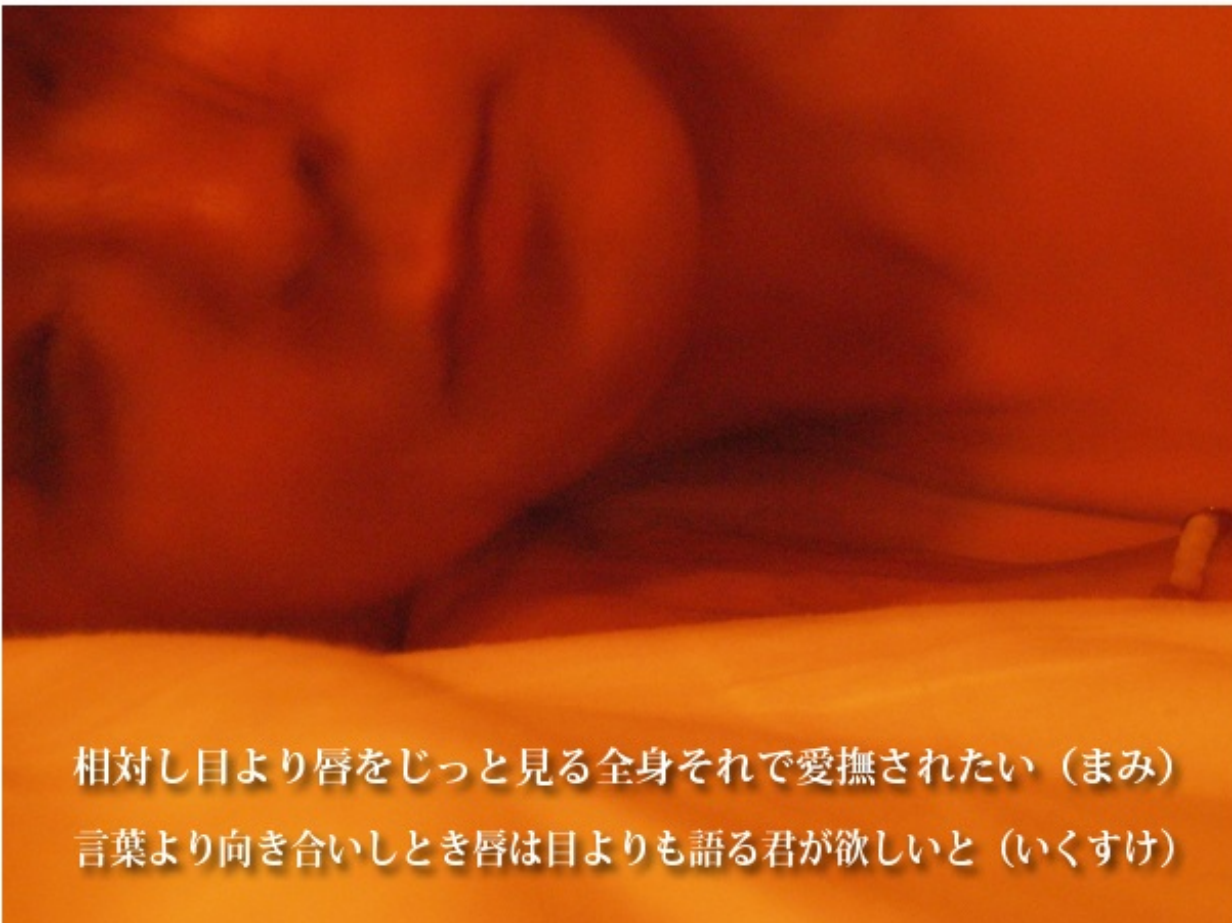
満ちて溢れて

(まみ)




この雨に閉じ込められて
二人してベッドを舞台にずぶ濡れになる
(まみ)

この壁に激しく雨はたたきつけ
押し殺さずに君喘ぐ声
(いくすけ)




相対し目より唇をじっと見る全身それで愛撫されたい（まみ）
言葉より向き合いしとき唇は目よりも語る君が欲しいと（いくすけ）



君のこと全てを感じていたいから夜の闇でも灯りは点けて
(いくすけ)

私のこと全部を感じて欲しいから灯りは点けて逝くところを見て
(まみ)

A photograph showing a person's legs and feet resting on a bed. The person is lying on their side, with their legs extended. The bed has white, wrinkled sheets. The lighting is soft and warm, suggesting an indoor setting. Japanese text is overlaid on the image in two columns.

目の前に差し出されたそれ音を立て
舐めあげていく声あげて欲しい

(まみ)


音たてて君が舐めれば引金は
引き絞られる呻き声の中

(いくすけ)



早く君が
早く早くと迫り来て
脱ぐ暇もなく交じり合うかな (いくすけ)

早く来て
もう待ちきれないこのままで
下着だけ外し夢見心地へ (まみ)



君のまま
ただそのままに
君のまま
愛したいのは
そのままの君
(いくすけ)

そのままを
受け止めてくれる
君がいて
ココロのままに
君を愛する

(まみ)

心くすた

平如目聞齋

ま
な